

第80回奈良CBC練習会ハンド

2013-09-19

<p>No. 1</p> <p>♠ 943 ♥ 93 ♦ J743 ♣ AK72</p> <p>♠ 8 ♥ K1042 ♦ 1098 ♣ J10643</p> <p>♠ 10762 ♥ 876 ♦ Q652 ♣ Q9</p> <p>♠ AKQJ5 ♥ AQJ5 ♦ AK ♣ 83</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ J93 ♥ A108762 ♦ A9 ♣ 82</p> <p>♠ K64 ♥ Q53 ♦ KQJ5 ♣ K54</p> <p>♠ AQ52 ♥ K9 ♦ 10873 ♣ Q97</p> <p>♠ 1087 ♥ J4 ♦ 642 ♣ AJ1063</p> <p>♠ N ♥ W   E ♦ S</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ 1098 ♥ 104 ♦ 84 ♣ A106542</p> <p>♠ K4 ♥ AQ852 ♦ AJ7653 ♣ —</p> <p>♠ AQJ72 ♥ KJ ♦ KQ92 ♣ K3</p> <p>♠ 653 ♥ 9763 ♦ 10 ♣ QJ987</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ K ♥ AJ932 ♦ AQ9 ♣ K543</p> <p>♠ J862 ♥ Q107 ♦ K7 ♣ Q982</p> <p>♠ A9743 ♥ 4 ♦ J8632 ♣ A10</p> <p>♠ Q105 ♥ K865 ♦ 1054 ♣ J76</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ J6542 ♥ K ♦ 109865 ♣ J5</p> <p>♠ KQ97 ♥ Q10754 ♦ 2 ♣ Q102</p> <p>♠ A83 ♥ AJ83 ♦ J43 ♣ K76</p> <p>♠ 10 ♥ 962 ♦ AKQ7 ♣ A9843</p> <p>♠ N ♥ W   E ♦ S</p>
<p>No. 6</p> <p>♠ Q109753 ♥ K9 ♦ J86 ♣ K7</p> <p>♠ 2 ♥ 107643 ♦ 532 ♣ Q642</p> <p>♠ 6 ♥ AQJ852 ♦ AK4 ♣ AJ8</p> <p>♠ AKJ84 ♥ — ♦ Q1097 ♣ 10953</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S</p>	<p>No. 7</p> <p>♠ K ♥ J106 ♦ QJ9632 ♣ K96</p> <p>♠ Q9754 ♥ Q4 ♦ 875 ♣ AQ10</p> <p>♠ 1083 ♥ AK75 ♦ AK10 ♣ J43</p> <p>♠ AJ62 ♥ 9832 ♦ 4 ♣ 8752</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ KQ852 ♥ J ♦ AJ1086 ♣ J10</p> <p>♠ 104 ♥ Q10932 ♦ K73 ♣ 973</p> <p>♠ J7 ♥ A754 ♦ 2 ♣ AK8654</p> <p>♠ A963 ♥ K86 ♦ Q954 ♣ Q2</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ Q843 ♥ QJ83 ♦ 43 ♣ Q108</p> <p>♠ AJ9 ♥ A972 ♦ A6 ♣ 9753</p> <p>♠ K72 ♥ 54 ♦ KQ87 ♣ A642</p> <p>♠ 1065 ♥ K106 ♦ J10952 ♣ KJ</p> <p>♠ N ♥ W   E ♦ S</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ Q1092 ♥ K765 ♦ 1087 ♣ QJ</p> <p>♠ AK6543 ♥ J10 ♦ K64 ♣ K9</p> <p>♠ J8 ♥ AQ8432 ♦ 3 ♣ 6543</p> <p>♠ 7 ♥ 9 ♦ AQJ952 ♣ A10872</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>
<p>No. 11</p> <p>♠ QJ97643 ♥ 95 ♦ J74 ♣ 6</p> <p>♠ — ♥ K10732 ♦ AK1065 ♣ 1083</p> <p>♠ K82 ♥ AQJ86 ♦ Q83 ♣ A9</p> <p>♠ A105 ♥ 4 ♦ 92 ♣ KQJ7542</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ 109 ♥ J1064 ♦ 62 ♣ AJ963</p> <p>♠ A32 ♥ 75 ♦ QJ873 ♣ 875</p> <p>♠ 87 ♥ Q98 ♦ AK954 ♣ Q104</p> <p>♠ KQJ654 ♥ AK32 ♦ 10 ♣ K2</p> <p>♠ N ♥ W   E ♦ S</p>	<p>No. 13</p> <p>♠ KQ1074 ♥ 865 ♦ A4 ♣ AQ5</p> <p>♠ 85 ♥ J932 ♦ Q97 ♣ J872</p> <p>♠ 63 ♥ AK104 ♦ J1052 ♣ K104</p> <p>♠ AJ92 ♥ Q7 ♦ K863 ♣ 963</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ 4 ♥ Q109743 ♦ J108 ♣ A86</p> <p>♠ A73 ♥ J2 ♦ K942 ♣ KJ104</p> <p>♠ KQJ106 ♥ 6 ♦ A63 ♣ Q732</p> <p>♠ 9852 ♥ AK85 ♦ Q95 ♣ 95</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ AK6 ♥ 1074 ♦ Q42 ♣ J742</p> <p>♠ QJ10972 ♥ K863 ♦ 7 ♣ 93</p> <p>♠ 43 ♥ AQ95 ♦ J865 ♣ K105</p> <p>♠ 85 ♥ J2 ♦ AK1093 ♣ AQ86</p> <p>♠ N ♥ W   E ♦ S</p>

No. 1

♠ 8  
♥ K1042  
♦ 1098  
♣ J10643

	N		
	W	X	E
			S

♠ AKQJ5  
♥ AQJ5  
♦ AK  
♣ 83

♠ 10762  
♥ 876  
♦ Q652  
♣ Q9

N E S W  
P P 2♣ P  
2♦ P 2♠ P  
3♣ P 3♥ P  
4♣(3♠) P 4NT P  
5♣ P 6♠ end

24hcpあるSは2♣(Strong)オープンの後、Nの2♦のWaitingに2♠をビッドしてスーツを示す。これに対して良い♣と8hcpあるNは3♣をビッド。Sはスラムの可能性を感じるので取敢えず3♥をビッドする。これに対してNは4♠をビッド(♠3枚サポートを示す?)するか、3♠をビッドする(スラムを狙う余力があり、4♠はスラムはアキラメを示す)かはペアーによる。Sは♣Aを確認後、目出度く6♠に到達。6♠/S OL:♦10 Declarerから見て、♠5♦2♠2はほぼ確実だが、6メイクには♥でのルーザーを1個にする必要がある。♥KがEに在ればフィネスが効くので、♥で3勝出来るが、♥KがWにある時はどうか? ♥5のルーザーをダミーでラフする必要がある。そこでOLはハンドの♦Aで勝ち、♠Aを出して♠を1巡だけ集め(2巡集めると、若し、♥Kに負けた時♠を出されるとダミーの♠が無くなり、♥をラフすることが出来なくなる)、♣を出してダミーの♣Aに入り、♥3を出してハンドから♥Qを出す。これがWの♥Kに負けてもコントラクトは安泰である。しかし、Wが♥Kを出さずに♥Qが勝った時はどうするか? ♥KがEにあると信じて、再度♣でダミーの♣Kに入り♥9を引いてハンドから♥Jを出すプレーをするとWが♥Kで勝ち、♣Jを出して来てEは♥8を捨てDeclarerがラフするが、次に♥5を出してダミーでラフした時にEにオーバーラフされて1ダウンになる危険性がある。対策は無いのか? ♥Qが勝った時は2回目のフィネスはせずに、♥Aを勝ち、♥5を出してダミーラフするプレーをすれば6メイクは確実である。互いに注意深い攻防が必要です。

No. 2

♠ J93  
♥ A108762  
♦ A9  
♣ 82

	N		
	W		E
			S

♠ K64  
♥ Q53  
♦ KQJ5  
♣ K54

♠ AQ52  
♥ K9  
♦ 10873  
♣ Q97

♠ 1087  
♥ J4  
♦ 642  
♣ AJ1063

N E S W  
P P P 1♦  
1♥ X P 1♠  
P 3♠ P P  
(2♠) end

N E S W  
P P P 1♦  
1♥ X P 1NT  
P 2NT P P  
end (3NT)

Wの1♦にNで1♥のOCが掛かった時、Eはネガティブダブル(♠4枚を示す)を掛けるがこれに対するWのリビッドが難しい。♠が3枚であるが1♠をビッドするか♥Q53で1NTをビッドするかを選択となる。いずれにしてもEは11hcpあるので3♠(2♠) or 2NTをビッドして最初パスハンドのMAXを示すInvitationをすることになる。Wは3♠に対してはパスであるが、2NTにはパスするか、3NTにレイズするかは難しい(♥のストッパーは完全でないが、♥が打ち抜かれる時は、2NTも出来ないと考えて3NTをビッドするのも決断の一つ)。Aのない4-3-3-3の14hcpなのでパスが多い? 尚、NがOCしない場合は簡単に3NTになる。3NT/W OL:♥7→♥K→♥4→♥3 Declarerから見ると♠が3-3の分かれなら♠で4個、♥1個、♦のAに負ければ♦で3個の計8個勝てそうであるが3メイクはかなり厳しい。♦AがNにあることを期待して、2トリック目に♦を出して♦Aに負に行く。♦Aで勝ったNが何を出すか? Sからの♥リードを期待して♠か♣を出すことになる。♣を出せば、Sの♣Aに入り、♥Jを出しWが♥5を出すNはどうすることも出来ず、4メイクになる(但し、Sが第1トリックの♥の時に♥Jを出しておけばこのブロックは回避できて3NTは3ダウンするが、Jを出すのは難しい)。Nが♠を出した時はDeclarerは♦と♠で7個勝ち、ダミーから♣を引きSに負けるが3メイクになる。3♠/W OL:♣8 ♣Aで勝ったSは♦を返すがのが普通。Declarerは♦Aが出た後は♠を3巡勝つと3-3の分かれで4メイクする

No. 3

♠ 1098  
♥ 104  
♦ 84  
♣ A106542

	N		
	W	—	E
			S

♠ K4  
♥ AQ852  
♦ AJ7653  
♣ —

♠ AQJ72  
♥ KJ  
♦ KQ92  
♣ K3

♠ 653  
♥ 9763  
♦ 10  
♣ QJ987

N E S W  
P P P 1♦  
P 2♠ P 3♥  
P 3♠ P 4♥  
P 4NT P 5♠  
P 6♦ end

N E S W  
P P P 1♦  
P 1♠ P 2♥  
P 4♦ P 4♠  
P 6♦ end

Wは1♦でOPL、後で♥を2回ビッドする(6-5を示す)予定。Wの1♦にEはジャンプシフトの2♠をビッドして強いハンドを示す。以後6♦に到達出来れば良く、Wの♣ポイドが読めないで7♦に到達することは容易でない。尚、ペアー戦では6NTをビッドすることもあり得る。またWは♠がポイドであることを示していないので、ややギャンプリング的ではあるが7♦にレイズすることもあるかも知れない。一方、Eが1♠でレスポンスした場合(左下)は、Wの2♥リビッドに対してEは18hcpを示す適切なビッドが無く困る。4♦をビッドしAを確認後、6♦(6NT)をビッドする。或いは暫定的に3♣をビッドして余裕のあるハンドであることを示し、Wの3♥で♦が6枚以上あることが判明し、スラムトライすることも考えられる。6♦/W OL:♣A? OLが何であっても7メイク。6NT/E OL:♣Q 6メイク; 他のOLでは7メイク。6♠/E OLが何でも7メイク。20テーブルのペアー戦のコントラクト 7♦/W 3T; 6♦/W 7T; 6♠/E 1T; 6NT/E 7T その他 2T で意外に6NTをビッドしたペアーが多かった。

No. 4

♠ K  
 ♥ AJ932  
 ♦ AQ9  
 ♣ K543  
 ♠ J862  
 ♥ Q107  
 ♦ K7  
 ♣ Q982  
 ♠ A9743  
 ♥ 4  
 ♦ J8632  
 ♣ A10  
 ♠ Q105  
 ♥ K865  
 ♦ 1054  
 ♣ J76

N		E
W	+	E
S		

N E S W  
 1♥ 1♠ 2♥ 2♠  
 3♥ P P 3♠(P)  
 P end

N E S W  
 1♥ P 2♥ P  
 3♥ end

Nの1♥に対してEはVulでA2枚の9hcpながらパートナーが最初パスしているので、1♠のOCを掛ける人が多いと考える(パスでも良いがビッドするのはこの機会しかない)。この後、お互いに9枚メジャーの♥と♠の争いになる。EがOCをしない時はSが2♥にレイズし、Sが3♥でInvitationするがSはパスして、そのまま決まる。3♥/N OL: ♠A→♠5→♠2→♠K 続いて♠4? 或いは♣A 次に♣10もあり得る。♥Qに負けてもこのハンドは♣で2個しか負けない形になっているので♦Kフィネスをすれば3メイクはする。DeclarerはEからのリードは歓迎なので♥はAKをタタカズ♥Kの後、♥Qのフィネスをするのも有カプレーである。しかし、ダミーへのエントリーが無いので3メイクは簡単ではない、ルーザーを♠1♣3♦0に出来れば3メイク出来る。このハンドは♣で2個しか負けない形なので4メイクになる。3♠/E OL: ♥5 Sのリードが4th-bestならEは♥が1枚で大きなカードは無いはずでWのカードより大きなカードを出せば勝てるはずである。♥を続けEがラフし♠A♠4を出して負けに行く。3♠は1~2ダウンになりそうである。BothVulの競り合いは注意が必要で2ダウンは避けたい。

No. 5

♠ J6542  
 ♥ K  
 ♦ 109865  
 ♣ J5  
 ♠ KQ97  
 ♥ Q10754  
 ♦ 2  
 ♣ Q102  
 ♠ A83  
 ♥ AJ83  
 ♦ J43  
 ♣ K76  
 ♠ 10  
 ♥ 962  
 ♦ AKQ7  
 ♣ A9843

N		E
W		E
S		

N E S W  
 P 1♣ P 1♥  
 P 2♥ P 3♥(4♥)  
 P P(4♥) end

Eの1♣にマイナーの強いSはOCもダブルも出来ずにパスせざるを得ない。Eの2♥レイズに対してWが3♥でInvitationするのが普通。一気に4♥をビッドする人もあるかも知れないが微妙な判断で、性格が出易い。また、Wが3♥をでInvitationしてきた時に、Eがパスするか4♥をビッドするかも問題であるが、パスが普通である(2Aは魅力だが、13hcpのバランスハンド)。冒険するならWで4♥をビッドするのが、良い結果をもたらすとは限らない。4♥/W OL: ♦10 Declarerは♦の2巡目をラフしハンドから♥10を出すとNから♥Kが出て、♣で2ルーザー出ても4メイクは固いことが判明。♥を3巡集め♠3-3を狙うも5-1であることが判ったので、♣Aに負に行き、♣Qを取ると、♣Jが出て♣10が勝てて5メイクになる。14テーブルのチーム戦で半数の7テーブルで4♥がビッドされたが、残りは2~3♥で止まった。

No. 6

♠ Q109753  
 ♥ K9  
 ♦ J86  
 ♣ K7  
 ♠ 2  
 ♥ 107643  
 ♦ 532  
 ♣ Q642  
 ♠ 6  
 ♥ AQJ852  
 ♦ AK4  
 ♣ AJ8  
 ♠ AKJ84  
 ♥ —  
 ♦ Q1097  
 ♣ 10953

N		E
W	—	E
S		

N E S W  
 1♥ 1♠ P  
 3♠ X P 4♥  
 4♠ 5♥ END  
 ( P P )  
 5♠ X end )  
 N E S W  
 1♥ 1♠ 4♥  
 4♠ 5♥ 5♠ P  
 P X end

Eの1♥にSで1♠のOCが掛かるので、以後空中戦のビッドが予想される。1♠のOCに対して弱いハンドのWがパスするか、Preemptiveに4♥をビッドするか両方ある。パスした時はNが3♠をビッドする。何れにしてもEが場合によってはスラムを狙えそうな強いハンドをしているので♥と♠で5の代まで競り上がる可能性が高い。5♥/E OL: ♠K この後、Sが何を出すかであるが、♠を続けるとダミーでラフ(ハンドから♦4を捨てる)して♥Kのフィネスをすれば5メイクになるが、その根拠になる情報は無く、11枚フィットの♥は♥Aをタタクのが常道(♠が1-1の確率50%、NがKX2枚の確率25%)で1ダウンが相場。第2トリックでSが♦の場合は2ダウンになる可能性が高く、♠or♣の時は1ダウンになる。ダミーへのエントリーが無く、Declarerのプレーは限定される。5♠X/S OL: ♥4→♥9→♥Q→♠4(ラフ) ♠を集め♦AKに負ければ1ダウンで納まる。OLが♣2で、ダミーから♣7を出された場合に、EがSの♣は2枚以上あると考えて、感良く♣Jを出せば(Sの♣Qに負けても損にはならない)2ダウンになる。Eが♣Aで勝つと♦AKを勝って1ダウン38テーブルのペアー戦でのコントラクトは 5♠まで競ったテーブル(16T: 5♠&5♠X/S 12T: 5♠&5♠X/N 4T)と、5♥/E 15T が拮抗した。ただ、5♥ 5メイクが4テーブルあった。多分OLが♣で♠と♥Kには負けるがDeclarerが♥を3~4巡集めた時、Sが♣を捨てた(♦Qを守るため)ので、ダミーの♣の4枚目が勝てたためと推定できる。

♠ K  
♥ J106  
♦ QJ9632  
♣ K96

♠ Q9754  
♥ Q4  
♦ 875  
♣ AQ10

N			
W	+		E
		S	

♠ 1083  
♥ AK75  
♦ AK10  
♣ J43

♠ AJ62  
♥ 9832  
♦ 4  
♣ 8752

N E S W  
P P P P  
P 1NT P 2♥  
P 2♠ P 3NT  
P P(4♠) end

N E S W  
P P P P  
1♦ 1NT P 2♥  
P 2♠ P 3NT  
P 4♠(P) end

3rd handのNは♦6枚と10hcpあるがオープンしないのが普通  
(絵札の形が良くない; 好んで2♦でプレーしたくない)。  
Eの1NTにWは**Jacoby TR.** の2♥をビッドした後、2♠のビッドに  
3NTをビッドする。Eは♠3枚あるが絵札がないので4♠をビッド  
するかパスするかは微妙な判断となる。  
一方、Nが1♦でオープンした時は、Eはダブルを掛けるか1NT(15hcpでは避けるかも)のOCをする。  
1NTには**Jacoby TR.** 経由で、ダブルには2♠ティクアウトで4♠/WorEになる。  
3NT/E OL: ♥2 Declarerから見て♥3♦2♣2~3のウイナーはあるが3メイクには♠で1~2個勝つ  
必要がある。そこでハンドの♥Aで勝ち、♠10を出してそのまま流し、Nの♠Kに負ける。Nからの♥Jリター  
ンをダミーの♥Qで勝ち、♦でハンドに戻り、♠8を出し♠Jのフィネスを試みる(最初の♠にNは♠Kを出した)  
ダミーに♣Aのエントリーがある間に♠がエスタブリッシュ出来て3メイクは可能。  
4♠/E(W) OL: ♦4 ♠の分れが悪く、Sでの♦のラフが入るので1~2ダウンは避けられない。  
16Tのチーム戦のコントラクトは 4♠ **13T**: 3NT 3T であった。

N E S W  
P P P P  
1♦ X P 2♠  
P 3♠ P 4♠  
end

♠ KQ852  
♥ J  
♦ AJ1086  
♣ J10

♠ 104  
♥ Q10932  
♦ K73  
♣ 973

N			
W	X		E
		S	

♠ J7  
♥ A754  
♦ 2  
♣ AK8654

♠ A963  
♥ K86  
♦ Q954  
♣ Q2

N E S W  
P P P P  
1♠ 2♣ 3♠ P  
4♠ end  
(3♠がInvitationの時)

N E S W  
P P P P  
1♠ 2♣ 3♣ P  
3♠(3♦)P P(4♠) end

Nの1♠のOPにEが2♣のOCをする。この時のSのビッドでは  
パートナーのメジャーのOPにOCが入った時の**ジャンプレイズ**はペアーにより意味が異なる。  
① サポート4枚で5~9hcpのWeakハンド (サポート3枚以上10hcp以上のハンドは**Cue-bid**)  
② サポート3枚以上10~12hcpのInvitation (Cue-bidはより強いハンド)  
③ サポート4枚(以上) **10~12hcp**のInvitation (サポート3枚**10hcp**以上はCue-bid)  
このハンドは3~4♠/Nになる。途中でNが3♦をビッド(左下: 2ndスーツ)するかどうかに関しても  
ペアーの考え方による。  
3~4♠/N OL: ♣K このハンドは♦KがWにあるので4メイクは固い。ルーザーは♥1♣2。  
チーム戦14Tのコントラクトは 4♠/N 7T: 3♠/N 5T: 5HX/E 1T: 2NT/S 1T  
チーム戦でも3♠で止まったペアーが多いのはNのハンドは5-5-2-1で形は良いが、短いスーツ  
にJが2枚もあるためであろう。

♠ Q843  
♥ QJ83  
♦ 43  
♣ Q108

♠ AJ9  
♥ A972  
♦ A6  
♣ 9753

N			
W			E
		S	

♠ K72  
♥ 54  
♦ KQ87  
♣ A642

♠ 1065  
♥ K106  
♦ J10952  
♣ KJ

N E S W  
P 1♦ P 1♥  
P 1NT P 3NT  
end

N E S W  
P 1♦ P 1♥  
P 1NT P 3NT  
end

Eは1♦でオープンし、1♥のレスポンスに1NTをリビッドする(最近Eのハンドでオープンせずにパス  
する人は少ない: 短いスーツに絵札が無く20ptルールを適用)。Wは3NTにレイズして決まる。  
3NT/E OL: ♦J 確実なウイナーは♠2♥1♦3♣1の7個で3メイクには2個不足。♣が3-2の分  
かれなら♣で1個増やせるが、♠QがSにあることを期待するしかないか? OLはダミーの♦Aで勝ち  
♣3を引いてハンドから♣Lowを出してSに負ける。Sが♦10を出してくればハンドの♦Kで勝ち、♣4を出  
す(最初の♣をSは♣Jで勝ったので、♣K or ♣Qを期待)。Sが♦か♠を出してくれば1個増える可能性がある。それでなければ最後  
に♠Qのフィネスを試みる予定。N-Sが正しくDefenceすれば1ダウンになる。  
なお、OL: ♠10(♠5)の時は♠で3個勝てる様になるので、♣を負けた最初に♥にスイッチされなければ3メイクする。  
チーム戦で3NT/E 21T中 **3メイク 13T; ダウン 8T**であった。メイクの原因はSから♠を出したことによると推定される。  
**Defenceは難しい!** OLにTop of Nothingを選ぶのが常に悪いとは限らず、ベストのこともあります。但し、攻撃的なリード  
ではない。

No. 10

2013-09-19

♠ Q1092  
♥ K765  
♦ 1087  
♣ QJ

♠ AK6543  
♥ J10  
♦ K64  
♣ K9

N		E
W	+	E
S		

♠ J8  
♥ AQ8432  
♦ 3  
♣ 6543

♠ 7  
♥ 9  
♦ AQJ952  
♣ A10872

N	E	S	W
	P	1♦	1♠
X	P	2♣	2♠
2NT	P	3♣	P
3♦			end

N	E	S	W
	P	1♦	1♠
X	P	2♣	2♠
2NT	P	3♣	P
3♦	3♠	P	end
		(4♦)	

Both-Vulでアンバランスのハンドはビッドに神経を使います。ゲームの有無、何処まで競るかの判断が難しい。特にチーム戦では判断の差が致命的な結果をもたらすことがある。ペアー戦では色々な結果が出てきて最悪にはなり難いので気楽である。

Sが1♦でOPLし、Wの1♠のOCにNは**ネガティブダブル**を掛けるのが普通だが1NTのビッドもあり得る。SのハンドはNに♦KXXと♣KXがあれば5♦がメイクする可能性があるハンドである。N-Sで4♦をビッドした場合、8枚フィットしか見えないE-Wで4♠をビッドするのはオーバービッド。

3♠/W OL: ♣Q or ♦7(8) 何れにしてもSはAで勝ち、他方のAも勝ち♣7をリターンする。Declarerは♦をラフし♠で2ルーザー出るが♥Kのフィネスをすれば3メイクはする。但し、♣Qのリードの時、Sが♣Aを勝ち、♣7をリターンしておけば1ダウンの可能性はある。

3♦/S OL: ♠K 続いて♥J 各スーツに1ルーザーあり3メイクで、4メイクは難しい。

N	E	S	W
	P	1♦	1♠
1NT	P	2♣	2♠
3♦	3♠(P)		end

No. 11

♠ QJ97643  
♥ 95  
♦ J74  
♣ 6

♠ —  
♥ K10732  
♦ AK1065  
♣ 1083

N		E
W	X	E
S		

♠ K82  
♥ AQJ86  
♦ Q83  
♣ A9

♠ A105  
♥ 4  
♦ 92  
♣ KQJ7542

N	E	S	W
		1♣	1♥
1♠	2♠(2♣)	3♣	3♦
3♠	4♥	4♠	5♥
P			end
(5♠	X	P	end)

5♠X/N OL: ♥A 続いて♥8 ダミーでラフすると♣を走るためのダミーへのエントリーが不足して3ダウン(-500)になる。尚、♥の2巡目にラフせずに♦を捨てても、♦を攻撃されれば3ダウンは仕方ない。

20テーブルのペアー戦で ビッド経過は不明だが**5ペアーが6♥をビッドしていた**。絵札の多いEがWのハンドは♥Kの5枚と、♦AKの5(4)枚としても♣Kか♠Qがあれば、♠ボイドは予想できなくても6♥は出来目があると考えたのかも知れない。まさかN-Sの5♠に6♥をかぶせたとは考えられない。

Sの1♣のOP(10hcpあり、サイドにAがあるので3♣のPreemptiveOPはしない)の後、かなり激しいビッド争いとなりそうである。Wが1♥のOCをした時は(左)4~5♥/W or 4~5♠X/Nになる。一方、Wが**2NT(Un-usual; Unbid lower 2suiterを示す)**のOCをした時(右)は、Nが3♠をビッドするしないに拘わらず、Eは4♥をビッドする。

5♥/W OL: ♣6 ダミーの♣Aで勝ち、♥を2巡集め、♦を5個勝ち、この後♣と♠のクロスラフで7メイクになる。Sがオープンした後で6♥に到達することは難しい。

3♠/W OL: ♣Q or ♦7(8) 何れにしてもSはAで勝ち、他方のAも勝ち♣7をリターンする。Declarerは♦をラフし♠で2ルーザー出るが♥Kのフィネスをすれば3メイクはする。但し、♣Qのリードの時、Sが♣Aを勝ち、♣7をリターンしておけば1ダウンの可能性はある。

3♦/S OL: ♠K 続いて♥J 各スーツに1ルーザーあり3メイクで、4メイクは難しい。

N	E	S	W
		1♣	2NT
P(3♠)	4♥	P(4♠)	end
		(5♥)	

No. 12

♠ 109  
♥ J1064  
♦ 62  
♣ AJ963

♠ A32  
♥ 75  
♦ QJ873  
♣ 875

N		E
W		E
S		

♠ 87  
♥ Q98  
♦ AK954  
♣ Q104

♠ KQJ654  
♥ AK32  
♦ 10  
♣ K2

N	E	S	W
			P
P	1♦	X	2♦
2♥	P	3♥	P
P(4♥)			end

N	E	S	W
			P
P	1♦	X	2♦
P	P	2♠	P
P	3♦	3♠	end

このハンドはEの1♦に対してSでダブルを掛けるか、1♠のOCを掛けるかどちらを選択するか? メジャー6-4なのでOCの方が後のビッドがやり易い(ハンドの強さは示し難い?)。

4♥/S OL: ♦Q ♦Jが続けられるとハンドでラフし、♥A♥Kを勝って♠を出して♠Aを追い出すと4メイクは固い。

3-4♠/S OL: ♦Q ♦Jを続けるのでハンドでラフし、♠を集めて♥Qのフィネスを試すので5メイクになる。

4♠/Sのビッドは左下のビッドでE-Wが4♦まで競った場合にビッドする可能性がある。

34テーブルのペアー戦で 4♥/S 11T; 4♥/N 4T; 4♠/S 4T; 3♠/S 10T; その他 5T

N	E	S	W
			P
P	1♦	1♠	2♦
P	P	2♥	3♦
3♥	P	4♥	end
		(P)	

♠ KQ1074  
♥ 865  
♦ A4  
♣ AQ5

♠ 85  
♥ J932  
♦ Q97  
♣ J872

	N	
W		E
	S	

♠ 63  
♥ AK104  
♦ J1052  
♣ K104

♠ AJ92  
♥ Q7  
♦ K863  
♣ 963

N E S W  
1♠ P 3♠ P  
4♠ end

ビッドでは教科書的に大抵4♠/Nになる。  
4♠/N OL: ♥K 続いて♠3(Wの♠は1~2枚しかなく損にならない)をリード。  
Declarerから見ると、♠5♦2♣1と♥ラフ1で9個は勝てて、♣KがWにあれば♣Qが勝てるので4メイク  
するが、♣KがEにあれば1ダウンで仕方なしとするか？ 他に手段は無いか？

DeclarerはEからの♠をハンドで勝ち、♥6を出してEの♥Kに負ける。Eから再度の♠リードもハンドで勝ち、♦A♦Kを勝って、ダミー  
から♦を引いてハンドでラフし、♥8を出してダミーでラフする。残り5枚は左下の様になる。ここでダミー(S)から♦8を引いてW  
がショウアウトすればハンドから♣5を捨ててEに負ける！ Eからは♥or♣しか出せないの  
で4メイク確実である。Wの♦が4枚の時でもハンドから♣5をすてて、Wからの♣には♣Qを出して  
♣Kのフィネスを試みる予定である。  
このスローインのENDプレーは単なる♣Kのフィネスよりもメイクチャンスが増加し、リスク  
はない(Eに♦4枚の確率約50%)。

♠ A ♠ 107  
S ♦ 8 N ♦ —  
♣ 963 ♣ AQ5

No. 14

♠ 4  
♥ Q109743  
♦ J108  
♣ A86

♠ A73  
♥ J2  
♦ K942  
♣ KJ104

	N		
W	X	E	
	S		

♠ KQJ106  
♥ 6  
♦ A63  
♣ Q732

♠ 9852  
♥ AK85  
♦ Q95  
♣ 95

N E S W  
1♠ P 2♣  
P 3♣ P 3♠  
P 4♠ end

Eの1♠のOPに対して、♠A73の3枚サポートと12hcpのWのレスポンスは2♣(2♦)と3♠のジャンプ  
レイズ(Invitation)がある。3♠はNに容易にOCさせない効果があるが、ペアー戦でNTのコントラクトも  
狙うとすれば2♣が良い。2♣と2♦ではNのビッドスペースを確保する意味から、2♣が良いと考える。  
4♠/E OL: ♥K→♥2→♥9(7)→♥6 となり、Sは♥Aを続ける。Declarerからは一見これをラフして  
♠を集めてから♣Aに負ければ、4メイク確実と考えられる。しかし、♠が4-1の分れの時に問題をはら  
んでいる。♥の2巡目をうかつにハンドでラフして♠を集めると、NT状態になるので♣Aに負けた時に、♥を  
攻撃されるとダウン必至になる。これを回避するプレーは♥の2巡目にハンドでラフせずに♦3を捨てる  
ことである(Loser-on-Loser)。♥を続けられてもダミーでラフ出来るので4メイク可能。尚、♥の2巡目  
をラフした場合でも♠を2巡集めて4-1の分れが判明した時点で、♣Aに負に行くプレーでも良い様に

見えるが、♣Aを2巡目に勝ち、3巡目の♣を出されて、Sにラフされる危険性をはらんでいる(♣Aがダブトンか、Sにある時は良い  
が...)。このハンドの様に簡単にメイクしそうなハンドでは、最悪の場合を想定してそれでも安全と考えられるプレーを組み立てる  
注意が必要。

No. 15

♠ AK6  
♥ 1074  
♦ Q42  
♣ J742

♠ QJ10972  
♥ K863  
♦ 7  
♣ 93

	N	
W		E
	S	

♠ 43  
♥ AQ95  
♦ J865  
♣ K105

♠ 85  
♥ J2  
♦ AK1093  
♣ AQ86

N E S W  
1♦ P  
1NT P 2♣ P  
3♣ end  
(2♦3♦)

Sの2♣のリビッドに10hcpあるNのリビッドは2(3)♦、2NT、3♣が考えられるが何を選択するか？  
なお、Sの2♣リビッドに最初パスしているWが2♠のOCを掛けることもある(左下NonVulでオジャマ)。  
3♣/S OL: ♠Q ダミーの♠Aで勝ち、♣Jを出しEが♣Kをカバーしハンドの♣Aで勝ち、♣Qを勝ち、  
♦Aを取ってから♦3を出してダミーの♦Qに入り(Wがショウアウト)、♦4を引いて♦Jのフィネスを行い、  
これが勝るので♦を続け、Eにラフさせる。以後♥に2ルーザー出て4メイク。  
3NT/N OL: ♥5 EWは♥を4個勝ち(Nは♠6を捨てSは♣2個捨てる)、Eが♠4を出して来ると  
ハンドの♠Aで勝ち、♦を出して♦Aで勝ち、♦3を引くとWがショウアウトするが、ハンドの♦Qで勝って♦J  
のフィネスをして♦を勝ち、♠Aでハンドに戻り、♣を出して♣Kのフィネスを試みるとこれが成功するので  
3メイクになる。但し、♦の扱いを間違えるとメイク出来ない。  
OL: ♠4 ハンドの♠Aで勝ち上記と同じプレーで3メイクする。尚、3♦/Sは4メイク、2♠/Wは2メイク  
は出来そうである。  
ペアー戦で3NT/Nは 4 : 7 でメイクよりダウンが多かったのは如何してか？ ♥の時にSのディス  
カード間違い or OLの♠に1度ダックして、Wに♥を攻撃された？

以上